

学校便り



# きささげ



聖南中学校令和4年8月26日(金) No.5

## 2学期が始まりました！

にぎやかな蝉の声が聞こえながらも、どこか秋を感じさせる今日この頃です。新型コロナウイルスの感染の波がこの筑北の谷にも広がっていますが、大きな影響を受けることなく、2学期が無事にスタートしました。しかし、県下では2000人を超える18歳以下の感染者、30を越える学級閉鎖があると聞いています。今や、誰が感染してもおかしくない状況です。しっかり感染対策をした上でも、感染してしまうことも出てくることでしょう。十分休養して治して元気になったら力を発揮してもらえればと思います。感染してしまった友だちや地域の方が悲しい思いをしないよう、みんなで心配りをしていきましょう。

行事が多く、様々な経験で成長する実り多き2学期です。特に、9月終わりから10月初めに中学校最大の行事、『きささげ祭』があります。学習してきたことを多くの方の前で発表するとても大切な機会ですので、何とか思う存分経験させてあげたいと思います。昨年、一昨年に続いて、制限のあるきささげ祭になってしまうかもしれませんが、できることは工夫して行っていきたいです。また、地域の方と関わりながら行うふるさと学習『あずまやタイム』も、感染対策をしっかり行った上で、実施していきます。

### 始業式 2学期の目標発表

始業式には、3名の生徒が2学期の目標を発表してくれました。家庭学習、授業、文化祭などそれぞれ明確な目標が紹介されました。全校生徒それぞれ目標が決まっていると思います。達成に向けて具体的な努力を期待しています。



### 夏休み中も意欲的に取り組んだ きささげ祭の準備

暑い中でしたが、夏休み中もきささげ祭の準備にたくさんの生徒のみなさんが登校して、作業を進めてくれました。今年度はどんなアーチや看板、ステージバックができあがるのでしょうか。今からとても楽しみです。



## < 学校長の話（2学期始業式） >

夏休み中はどんな生活でしたか。夏休み中は、それぞれの部活動で、新人戦や文化祭・吹奏楽祭に向けて、暑さの厳しい中でしたが、熱心に練習に打ち込む姿が見られました。基本的な技能を確実に身に付け、試合の中で身に付けた技能が発揮されると共に、この場面ではどうすればいいか考えながらプレーできるように、これからも練習していき



ましよう。部活動の他にも、きささげ祭に向けて各委員会が準備のため登校して活動しました。当日の企画を考えたり、アーチ、ステージバックなどの製作に取り組んだりしていました。他にも、今年、村が計画して進めてくれている未来塾に参加して学習に力を入れた人もいたと思います。それぞれが充実した夏休みになったと思います。

この夏休みの大きな話題に、大リーグエンジェルスの大谷翔平選手の活躍がありました。今年104年ぶりに野球の神様と呼ばれたベーブルースに並ぶ、二桁勝利、二桁ホームランを達成しました。大谷選手は、「二刀流をやっている選手が少ないから」と謙虚に答えていました。大谷選手が花巻東高校1年の時にたてた、目標達成シートです。プロになるためには、運も大事だと考え運を引き寄せるためには「あいさつやゴミ拾い、部屋の掃除」など、当たり前のことを実行することを大切に考えています。プロ野球選手になるための目標を細かく立て、それに向かって努力してきた結果が、プロになり大リーグに行き、この104年ぶりの快挙に繋がったのだと思います。みなさんひとり一人に目標があると思います。それを達成するために具体的な行動に移していきましょう。

さて、2学期は、生徒会最大行事である「きささげ祭」が行われます。3年生を中心に1学期から準備を進め、夏休み中も各委員会で準備を進めてきました。今年のテーマは『前（ぜん）～個性という名の光で照らして～』です。願いの中に、「コロナ禍でも前へ進んでいく。」「個性が輝く」ことができるきささげ祭を目指すとあります。そして、ひとり一人が輝きながら全校が協力し、各委員会が協働してきささげ祭を通して全校が一つになることを目指しています。ぜひ、この願いを実現させてほしいと思います。そのためには、きささげ祭へ向かう気持ちを高めつつも、日常の当たり前を大切にしながら、毎日の生活を送ってほしいと思います。自分自身が光り輝きながら、全校できささげ祭を創り上げていきましょう。

最後に、新型コロナウイルス感染拡大が全国的に急激に拡大し、長野県も医療非常事態宣言が発令されています。行動制限がなかった夏休みは人の流れが多く、感染が広がっています。大変感染力が強く、誰がいつ感染してもおかしくない状況です。そんな中、先日終わった夏の甲子園大会の奈良県予選決勝では、コロナ感染によりメンバーを大幅に入れ替えて決勝に臨んだ生駒高校が、0対21で天理高校に負けてしまいました。このとき、最終回のマウンドには天理高校の選手が集まり、「勝っても喜びを抑えて、淡々と整列しよう」とキャプテンが話しました。本来ならマウンドで喜びを爆発させるところですが、相手チームを思っただけの行動でした。みなさんはこれまでどおり、検温や体調管理、マスク着用、手洗い消毒、換気など感染予防を徹底していきましょう。そして、身近に感染者が出ても、相手のことを考え思いやる気持ちを忘れないようにしましょう。少しでも、体調が悪いときは登校をひかえ、お医者さんに相談してください。全校ひとり一人が感染予防を徹底していきましょう。

今日から1年で一番長い2学期が始まります。次のステップへの大事な2学期です。コロナ感染を常に心配しつつも、明るく前を向いて確実に歩んでいきましょう。

## 思春期のペアレントトレーニングの学習会に参加しませんか？（保護者のための学習会です）

日時：9月9日（金） 10月7日（金） 11月8日（火） 14:30～16:30 （聖南中学校・会議室）

講師：中信教育事務所スクールソーシャルワーカー 小林ひろみ先生

思春期を迎えた中学生。接し方が難しい時期だと思います。親と子のコミュニケーションが悪くなると抜け出すのが難しくなる傾向があります。親子のよい関係作りの方法を学んでみませんか？参加してみたいと思われた方は、教頭までお知らせください。詳細プリントをお渡しします。